

ホンジュラス定期報告(2021年12月)

2022年1月
在ホンジュラス日本国大使館

<概要>

● 内政

- * 12月1日、先の大統領選挙(11月28日)の途中集計結果を受けて既に勝利宣言を行っていた野党連合(リブレ党)のカストロ候補に対して、対立候補であったアスフラ・テグシガルパ市長は敗北宣言を行った。米国等各国もカストロ候補祝福メッセージを出した。
- * カストロ次期大統領は、1月の大統領就任へ向け、政権移行チームを発足させた。
- * 国会関係では、11月の国会議員選挙(全128議席)の公式最終結果が発表され、連立与党側は、リブレ党(50議席)とホンジュラス救済党(10議席)を合わせて60議席となり、過半数を獲得するには至らなかった。今後の国会運営で国民党もしくは自由党と如何に協力していくかも焦点となる。

● 外交

- * 米国は、ハリス副大統領によるカストロ女史との電話会談や、ゼヤ国務次官(民主主義・人権等担当)の当国来訪等を通じ、事実上、勝利を確実にしたカストロ候補に対して政権発足後の支援を表明する等、当国との関係構築に向けて活発な動きを見せた。

● 新型コロナウイルス

- * 世界各国でオミクロン株の発現が報じられる中、当国では、12月31日時点で同株コロナウイルスは検出されるに至らなかった。

<本文>

1 内政

(1) 大統領選挙関連

ア 12月1日、与党国民党ナスリ・アスフラ候補が報道各局を通じてシオマラ・カストロ候補の勝利を祝福するビデオ・メッセージを出し、「私は本日、シオマラ・カストロ候補のご自宅を訪れ、個人的に祝福を申し上げた」と述べつつ敗北宣言を行った。

イ エルナンデス大統領も12月1日、「CNEでの開票は50%以上進んでおり、その結果(開票状況)はシオマラ・カストロ候補が勝利したことを示している。この場を利用して、彼女に勝利の祝福をしたい」とカストロ候補の勝利を認め、確実な政権移行を約束する旨のビデオ・メッセージを、報道各社を通じて発出した。

(2) 新政権移行チームの発足

野党連合(リブレ党、ホンジュラス救済党等)は、今次大統領選挙での勝利をほぼ確実にしたことを受けて、新政権発足を見据えた政権移行チームを発足させた。その中で新政権では7つの軸(経済活性化、雇用創出、公的債務、財政政策、国家予算の見直し、電力公社(ENEE)問題、汚職との闘い)について緊急対応を行うとした。

(3) 国家選挙委員会による国会議員最終公式結果

11月28日に実施された国会議員選挙(定数128)の公式結果が、12月28日付及び30日付官報を通じて発表された。

・リブレ党(連立与党):	50議席
・国民党(前与党):	44議席
・自由党:	22議席
・ホンジュラス救済党(連立与党):	10議席
・キリスト教民主党:	1議席
・反汚職党:	1議席

2 外交

(1) 大統領選挙の途中集計結果を受けた各国反応

ア ブリンケン米国務長官(自身のツイッター)

ホンジュラス国民は、自由で公正な選挙において選挙権を行使した。我々はカストロ次期大統領(President Elect)に祝意を表す。民主主義の強化、包括的経済成長の推進、そして汚職との闘いにおいて協力し合うことを楽しみにしている。

イ 蔡台湾総統(自身のツイッター)

ホンジュラス大統領に選出されたシオマラ・カストロ女史を祝福する。台湾とホンジュラス両国国民の福祉と両国を結び付けてきた伝統的絆を深めるべく共に仕事ができることを期待している。

ウ スペイン外務省(同省プレスリリース要旨)

スペイン政府は大統領選挙で勝利したシオマラ・カストロ次期大統領(Presidenta Electa)を祝福する。コロナ禍の困難な状況でも高い投票率を示したことで、選挙が正常に進んだことに対してホンジュラス国民に祝意を表したい。

(2) カストロ次期大統領と米政府との会合

ア ハリス米副大統領との電話会談

12月11日、カストロ次期大統領は、ハリス米副大統領と電話会談を行った。会談の中で米副大統領は、カストロ次期大統領に対し、ホンジュラス初の女性大統領として歴史的勝利を収めたことを祝福するとともに、ホンジュラスから米国への大規模な移民を抑制するため、雇用創出や、汚職及び治安への脅威に対抗する取組で協働していくという共通の関心事に関し言及した。カストロ次期大統領は電話会談後、自身のツイッターで「ハリス副大統領、ホンジュラスの汚職に対する闘いと民主主義の支援を話し合うため電話をくださりありがとう。両国政府は、人権保護と女性の権利のために協働できると信じている」とツイートした。

イ ゼヤ米国務次官の当地訪問

12月12日、ゼヤ国務次官(民主主義・人権等担当)が当国を訪問、カストロ次期大統領他と会談を行った。会談後、当地米国大使館はプレスリリースを通じて、ホンジュラス政府、市民社会及び民間部門と協働し、汚職や麻薬問題を撲滅するとともに、経済を活性化し、移民問題の根本原因に対処し、人権を促進するという米国のコミットメントを強

調した。

(3) ボイス・オブ・アメリカ (VOA) によるセラヤ元大統領インタビュー

12月18日、当地主要各紙は、米営放送ボイス・オブ・アメリカ (VOA) がセラヤ元大統領 (カストロ次期大統領の夫) へインタビューを行い、この中で同元大統領が「シオマラ・カストロは数年前から米政権とやりとりをしてきた。バイデン政権とは良好な関係を保っている。カストロ次期政権は米国を最良の同盟国とみなしている。また、リブレ党を共産主義政党と呼ぶのは正しくない。進歩主義の党 (Partido Progresista) であり、新左翼の党である。リブレ党は、社会民主主義的政策を掲げようとしている。社会、人々 (の要望) に応える社会の新しい形を提案していく」等と述べた。

(4) 移民関係

ア 米国内の移民の動向

米国の移民政策研究所 (Migration Policy Institute) によると、米国内のホンジュラス人等中米出身者を中心とする不法移民は約1,100万人で、そのうち690万人が労働人口に該当し、21%が建設業、16%がホテル・レストラン・アミューズメント業に従事している。全体のうち、メキシコ・中米出身者は約67%に上る。メキシコ・中米出身者の国籍内訳は、メキシコ531万人、グアテマラ72.4万人、エルサルバドル74.1万人、ホンジュラス49万人で、全体の43%はすでに米国に15年以上滞在している。

イ 郷里送金の増加

12月14日、当国中銀は、国外に居住するホンジュラス人が本国の家族等に仕送りをする郷里送金 (レメサ) の総額が2021年には前年比約22%増の約70億ドルに上るとみていると明らかにした (2020年は約57億5,700万ドル)。この数値はGDPの約26.2%を占める。2010年の郷里送金総額は26億ドルであり、この10年で約2.7倍近くに上昇したことになる。

ウ 米国によるホンジュラス人等を対象とした一時的就労ビザ (H2-B) 特別発給枠の設定

12月21日付国内各主要紙は、12月20日、米国国土安全保障省及び労働省が、ホンジュラス、グアテマラ、エルサルバドル、ハイチの非農業分野の季節労働者を対象とした就労ビザ (H2-B) につき、2022年上半期において6,500人分の発給枠を確保したと発表した旨報じた。同取組は、H2-A (季節農業労働者ビザ) 以外の短期労働者を対象としている熟練・非熟練労働者ビザプログラム。

(5) 台湾によるパルメローラ新国際空港整備支援

12月14日、首都のトンコンティン空港に代わる新空港として開港するパルメローラ新国際空港に台湾の資金協力によって貴賓室を整備するための署名式典が執り行われた。台湾側からは温台湾「大使」、当国政府からはバラオナ外務筆頭次官及びナハロ外務次官 (国際協力担当) が出席した。

4 新型コロナウイルス

(1) オミクロン株流行による当国の水際対策

保健省国際衛生事務所(Oficina Sanitaria Internacional)によると、オミクロン株の発現による水際措置の変更はなく、引き続き現在全ての国、地域からホンジュラスへの入国が可能で、入国に際しては入国前 72 時間以内に取得した検査証明書又はワクチン接種証明の提示及び事前登録(Prechequeo)が必要。ワクチン接種証明書の発行国やワクチンのメーカーについて制限はなく、必要接種回数を完了していればよい。入国前には健康状態に関する調査票を記入する必要がある。

(2) 当国における新型コロナウイルス感染状況(11月30日～12月27日)

- (ア) 新規感染数: 1,347 人
- (イ) 累計感染者数: 379,276 人
- (ウ) 新規死者数: 29 人
- (エ) 累計死者数: 10,432 人

<主要経済指標>

◇主要経済指標◇	2021 年				2020 年	2019 年
	12 月	11 月	10 月	9 月		
インフレ率(前年同月比)	5.32%	4.95%	4.65%	4.62%	4.01%	4.08%
貿易収支(百万ドル)	—	—	—	△ 3,152.4	△2,557.9	△3,107.4
輸出(百万ドル)	—	—	—	7,724.5	7,683.4	8,718.3
輸入(百万ドル)	—	—	—	10,876.4	10,241.3	11,825.6
外貨準備高(百万ドル)	8877.6	8836.6	8823.3	8,972.9	8,148.8	5,808.9
外国からの送金(百万ドル)	—	—	—	5,248.7	5,573.1	5,384.5
為替レート(対ドル月平均)	24.41	24.28	24.26	24.22	24.75	24.68

<出典:ホンジュラス中央銀行> ※貿易収支、輸出入、外国送金は、四半期毎に発表

(了)